

「健康に関する市民意識アンケート調査 2019」の実施について

「吹田市健康増進計画」「吹田市食育推進計画」「吹田市歯と口腔の健康づくり推進計画」の評価及び次期計画策定に向けての基礎資料とするため、今年度、「健康に関する市民意識アンケート調査 2019」を下記のとおり実施します。

1 調査対象者：

市民 3,000 人（無作為抽出）

- (1) 保護者：2歳以上中学生以下の保護者 1,000 人
 (2) 一般市民：中学卒業以上の市民 2,000 人

2 調査方法：対象者を無作為抽出し、郵送にて実施。（郵送回収）

3 調査期間：令和元年 10～11 月にかけてのうち、約 10～14 日間を想定

4 調査内容：

- (1) 設問数 各 40 問（一般市民対象、保護者対象）
 (2) 健康すいた 21（第 2 次）の評価指標について、以下の 7 項目については計画の評価指標となっているため、アンケート質問項目に含む必要あり。

分野	評価指標
栄養・食生活	④食生活において栄養バランスを重視する人の割合
食を通じた豊かな人間形成	① 夕食について孤食が「よくある」子どもの割合 ③食育に関心を持っている人の割合
たばこ	⑤COPD の認知度
運動・身体活動	④ロコモティブシンドロームの認知度
歯と口腔の健康	⑦食生活においてよくかむことを重視している人の割合
アルコール	② 適量飲酒について知っている人の割合

- (3) 個別の質問内容については、内部での協議、委託業者からの提案等を考慮し、検討する。

<参考>（前回アンケート項目）

食生活、喫煙状況、運動の状況、心身の健康、歯の健康、飲酒、健診受診状況等

5 アンケート設問項目作成の視点：

- (1) 国等の動向を踏まえ、以下の設問について充実、又は新たに加える
- ・健康づくりへの関心や行動の状況
 - ・食生活の状況や食に関する意識
 - ・サルコペニアやフレイルの認知度
 - ・地域活動の状況 等
- (2) 市の関連計画（健康すいた 21、データヘルス計画等）の課題を踏まえる。

6 その他

アンケート発送後、お礼兼督促状を送付することで回収率をあげる。